

【事務事業調査】

事務事業名	食育体験事業費(のびのび保育園)		予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				3-2-2-009
担当部署	教育部こどもみらい課	担当	のびのび保育園	事業の分類
		サブリーダー	鈴木文子	

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	保育園の農園において、野菜(じゃがいも・ミニトマト・なす・ピーマン・ハクサイ・ブロッコリー・玉ねぎ等)を栽培する。園児たちは、年齢に応じて植付けから草むしり、水やり等の肥培管理から収穫までを体験する。農園で収穫した作物を使用し、年齢に応じた調理体験や給食の食材として活用する。 園だより等をおして、食の安全・大切さを啓発する。特に、朝ご飯を家族そろって食べようキャンペーンを食育推進プロジェクトと連携して行ないます。	五感を通して野菜を作る喜び、収穫する喜び、食べる喜びを体験し、食に対する関心を深める。また、調理体験をすることで、作る大切さ・楽しさを実感できる。さらには、園児から親へと「食への関心」が広がる。
実績	・農園にて、ジャガイモ、ミニトマト、なす、ピーマン、パプリカ、ブロッコリー、たまねぎ等)多くの野菜を収穫し、食材として活用した。 ・調理体験(カレー作り、クリスマスの手作りケーキ作り)を行った。 ・幼児栄養教室(2回)管理栄養士による食育指導(2回)実施した。また園だより等で食の大切さを周知した。	・自分で世話して収穫した野菜は、作る喜び、収穫する喜び、食べる喜びに繋がり、食への関心が深まった。また、喫食状況が増し体力作りへと繋がった。 ・調理体験(クリスマスケーキ作り)を通し、家庭で調理や手伝いをする子が増えた。また、お年寄りとの触れ合いも兼ねたことでお年寄りを敬う心が芽生えた。 ・栄養教室や食育指導により、子ども達は食べ物と体の関係に

oko

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
農園体験年間開催回数 食育指導年間開催回数	12回 5回	13回 5回	・保育園花壇等への野菜定植及び収穫の体験並びに園外体験として季節のくだもの狩りを実施した。(農園体験13回)

事業費(計画)

細 節	金 額
1 消耗品費	31,000
2 賄材料費	20,000
3 使用料及び賃借料	132,000
4	
5	
6	
7	
8	
	183,000

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 消耗品費	31,000
2 賄材料費	20,000
3 使用料及び賃借料	132,000
4	
5	
6	
7	
8	
	183,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 消耗品費	14,555	野菜の苗、肥料、道具
2 賄材料費	5,640	おとし寄りとの交流会
3 使用料及び賃借料	108,250	園外農園体験のバス賃借料
4		
5		
6		
7		
8		
	128,445	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		183,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		183,000	
決 算	決算額		128,445	
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0	0	
	差引(一般財源)	183,000	128,445	